



#### 家族への連絡方法

地震など大災害発生時に、安否確認などの電話が爆発的に増加し、つながりにくい状況になった場合、活用できるサービスです。携帯電話等の番号でもご利用いただけます。

#### 電話で連絡・確認 NTT災害用伝言ダイヤル

「171」をダイヤル

録音「1」  
暗証番号を利用する録音 [3]

再生「2」  
暗証番号を利用する再生 [4]

被災地の方の電話番号を入力

伝言の録音「1」\*  
(30秒以内)

伝言の再生「1」\*

繰り返し再生「8」\*  
次の伝言の再生「9」\*  
再生後のメッセージ録音 [3]

\*ダイヤル式の方はそのままお待ちください。

#### インターネットで連絡・確認 NTT災害用伝言板



<https://www.web171.jp>  
(web171)へアクセス

伝言を登録または確認する電話番号を入力

登録を選択

確認を選択

名前、メッセージを入力  
登録を選択し、伝言を登録

メッセージを確認

#### 車での帰宅は困難に

大地震等の被害によっては車での帰宅は困難になることがあります。

~主な要因~

- 道路・橋梁の損壊、信号機の作動停止、道路上の障害物などで通行ができなくなります。
- 機械式駐車場などは、地震の規模によって二次災害防止のため専門技術者の点検を終えるまで作動できなくなります。
- 被害拡大防止や人命救助の緊急自動車の通行を優先するため、一般車両は路線規制や区域で移動規制がされます。

#### 帰宅抑制のお願い…駅周辺事業所の皆様へ

・横浜市では、帰宅困難者等による混乱防止のため「むやみに移動を開始しない」を基本原則とし、各事業所等が次の準備をすることで一斉帰宅の抑制に努めています。

① 3日分の備蓄  
従業員一人当たり：水9㍑、食料9食、毛布1枚、その他

② 安否情報・情報収集手段の確保  
災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板、横浜市防災情報Eメールなど

③ 従業員の安全帰宅のための啓発

横浜駅周辺の災害リスク、歩道帰宅ルートや支援施設等（津波避難施設、災害時帰宅支援ステーション、公共トイレ等）、歩道帰宅時に必要な装備品の確認

#### 横浜駅周辺災害時帰宅支援マップ制作団体

●横浜駅西口共同防火・防災管理協議会

●(一社)横浜西口エアマネジメント

